

# 和漢薬の 科学基盤 形成拠点

## 平成22年度共同研究報告セミナー

日時：平成23年3月17日(木) 10:00～17:00

会場：富山国際会議場2階 特別会議室

問合せ：富山大学研究振興部 研究協力グループ 076-434-7684

和漢薬を活用した  
全人的医療の確立へ

富山大学和漢医薬学総合研究所は、中核的研究拠点として「天然薬物の資源の確保と保全及び和漢薬の標準化」「和漢医薬学の基礎研究の推進及び西洋医学との融合」「和漢医薬学研究中核的情報発信拠点の形成」をテーマに、関連研究機関との共同研究を推進しています。

### 重点研究 (形態1-1)

漢方処方における「甘草」配合の意義に関する基礎的研究  
～「甘草」配合漢方処方の胆汁酸誘発肝障害に及ぼす影響～

### 重点研究 (形態2-1)

免疫修飾作用を有する漢方薬(葛根湯・補中益気湯)による  
粘膜免疫制御機構の解明

### 一般研究 I

Arctigeninをリード化合物とした新規メカニズムに基づく  
臓器がん治療薬の合成化学的アプローチ

アンチエイジング漢方薬、生薬の探索とその成分の解析

Curcuma属生薬関連医薬品の品質評価に対する  
メタロミクスの応用

和漢薬データベースのWikiインターフェース構築

和漢薬による免疫の賦活化に関する研究  
～自然免疫系刺激およびタバコ煙による  
マウス気道炎症モデルの確立と漢方方剤の影響～

ヨクイニン含有水酸化モノおよび  
ジ不飽和脂肪酸の脂質代謝に及ぼす影響  
～リポドミックス解析を介した外来性および  
内在性核内受容体リガンドの探索～

温度感受性TRPチャネルの漢方医薬学的研究  
～陰陽証へのTRPチャネルの関与～

主催



富山大学

和漢医薬学  
総合研究所

# 平成22年度共同研究報告セミナー

## スケジュール

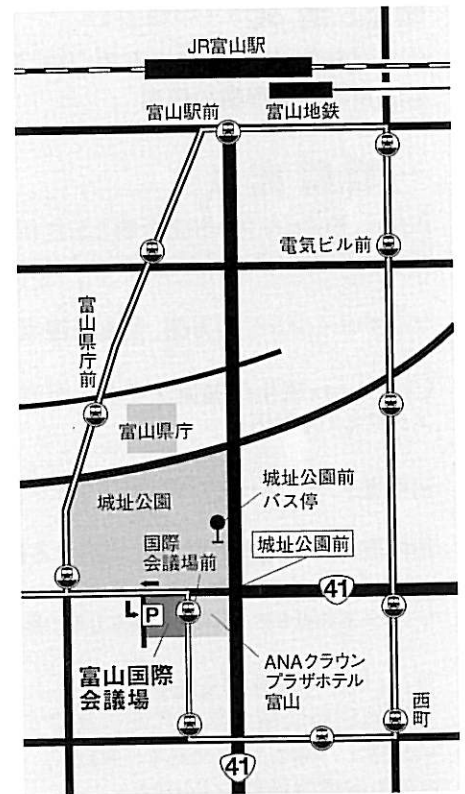
- 10:00 **開会の挨拶**  
共同利用・共同研究拠点代表者 門田重利 [和漢医薬学総合研究所所長]
- 10:10 [一般研究 I]  
**Aretigenin をリード化合物とした新規メカニズムに基づく  
膵臓がん治療薬の合成化学的アプローチ**  
代表者：豊岡尚樹 [富山大学大学院理工学研究部(工学)、教授]  
研究分担者：手塚康弘 [化学応用分野、准教授]
- 10:40 [重点研究(形態 2-1)]  
**免疫修飾作用を有する漢方薬(葛根湯・補中益気湯)による  
粘膜免疫制御機構の解明**  
代表者：佐藤克明 [理化学研究所免疫・アレルギー科学総合センター樹状細胞機能研究チーム、チームリーダー]  
研究分担者：清原寛章 [北里大学北里生命科学研究所和漢薬物学、准教授]  
山本 武 [消化管生理学分野、助教]
- 11:10 [一般研究 I]  
**アンチエイジング漢方薬、生薬の探索とその成分の解析**  
代表者：下川 功 [長崎大学大学院医歯薬学総合研究科、教授]  
研究分担者：柴原直利 [漢方診断学分野、教授]
- 11:40 **昼食**
- 13:10 [一般研究 I]  
**Curcuma 属生薬関連医薬品の品質評価に対するメタロミクスの応用**  
代表者：高橋京子 [大阪大学総合学術博物館資料基礎研究系、准教授]  
研究分担者：小松かつ子 [生薬資源科学分野、教授]
- 13:40 [重点研究(形態 1-1)]  
**漢方処方における「甘草」配合の意義に関する基礎的研究  
～「甘草」配合漢方処方の胆汁酸誘発肝障害に及ぼす影響～**  
代表者：能勢充彦 [名城大学薬学部、教授]  
研究分担者：渡辺志朗 [臨床利用分野、准教授]
- 14:10 [一般研究 I]  
**和漢薬データベースのWikiインターフェース構築**  
代表者：有田正規 [東京大学大学院理学系研究科生物化学専攻、准教授]  
研究分担者：田中 謙 [生薬資源科学分野、准教授]
- 14:40 **休憩**
- 15:00 [一般研究 I]  
**和漢薬による免疫の賦活化に関する研究  
～自然免疫系刺激およびタバコ煙によるマウス気道炎症モデルの確立と漢方方剤の影響～**  
代表者：田中宏幸 [岐阜薬科大学、准教授]  
研究分担者：櫻井宏明 [病態生化学分野、准教授]
- 15:30 [一般研究 I]  
**ヨクイニン含有水酸化モノおよびジ不飽和脂肪酸の  
脂質代謝に及ぼす影響  
～リビドミック解析を介した外来性および内在性核内受容体リガンドの探索～**  
代表者：井上 誠 [愛知学院大学大学院薬科学研究科、教授]  
研究分担者：渡辺志朗 [臨床利用分野、准教授]
- 16:00 [一般研究 I]  
**温度感受性TRPチャネルの漢方医薬学的研究  
～陰陽証へのTRPチャネルの関与～**  
代表者：富永真琴 [自然科学研究機構岡崎統合バイオサイエンスセンター(生理学研究所)教授]  
研究分担者：門脇 真 [消化管生理学分野、教授]
- 16:30 **閉会の挨拶**  
共同利用・共同研究拠点代表者 門田重利 [和漢医薬学総合研究所所長]

# 和漢薬の 科学基盤 形成拠点

日時 平成23年3月17日(木)  
10:00～17:00

会場 富山国際会議場2階 特別会議室

発表者 共同研究申請代表者または  
本学共同研究者



JR 富山駅より

- 徒歩で約15分
- 市内電車(セントラム)乗車約5分
- 「国際会議場前」下車
- 徒歩3分
- 地鉄バス約5分
- 「城址公園前」下車
- 徒歩3分

※駐車台数(有料)に限りがございますので、なるべく公共交通機関をご利用ください。